



2025年度
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

ツバメの赤ちゃんが6月10日に生まれてから20日経ちました。小さな声が次第に大きくなり、園内に響いています。その声に誘われてついつい目がそちらに向かい、お父さんやお母さんツバメがせっせと餌を運んでいる様子に子ども達も見入っています。



入園して約3か月。りす組や3歳児は自分でできることが増え、また、幼稚園生活の流れが分かり、園内の様々な場所や異年齢児の遊びにも目を向けるようになってきました。4・5歳児は、新しいクラスの先生や友達に親しみを感じ、年下の園児のお世話にも喜びを感じるようになってきました。

今年も高橋さんのお世話により、たくさんのタマネギやジャガイモを収穫しました。年長児が世話をしてくれて、カレーパーティーを楽しみました。縦割りでのパーティー。違う学年の子と一緒に食べて、ちょっぴり緊張気味の子ども達でしたが、野菜の甘さが生きた、優しい味のカレーに大喜び！たっぷり食べて、楽しい時間となりました。野菜を育ててくださった高橋さん、野菜を包丁で切ってくれた年長組さん、ありがとうございます！

収穫後、畑にはサツマイモを植えました。秋に焼き芋パーティーができるといいですね。

年長児は、保護者の方に作っていただいた竹馬に積極的に挑戦し、ほとんどの子が乗れるようになっていきます。驚くほどの頑張りです。シルバーの方々の温かい声掛けや支えでも意欲が一層高まりました。子ども同士応援し合い、乗れた友達には自分のことのように喜んで声をかけるなど、挑戦する意欲とともに友達を思うやさしさが育っています。

運動会で立派に発表する姿を楽しみに、夏休みも引き続き取り組んでいきましょう。

夏の自然に興味や関心をもち、友達と一緒に工夫して遊ぶ。

★七夕の行事や夏の夜空に興味や関心をもち、夢を広げる。

★必要な素材を自分で選び、七夕飾りや舟などを工夫して作る。

★夏野菜の生長を楽しみ、収穫する喜びを味わう。

七夕は、星や天体に夢を広げるよい機会です。夜空を仰いで親子で楽しく話しましょう。

毎日、「おいしくなってね」と子ども達がやさしく声をかけながらお世話している野菜がどんどん実っています。愛情をかけて育てた野菜達、ご家族みんなで味わって食べ、収穫の喜びに共感してください。

水や泥の感触を楽しみ、プール遊びや水遊びを存分に楽しむ。

★水や泥の感触や気持ちよさを十分に感じながら、水に親しむ。

★プール遊びの約束を守って、安全に遊ぶ。

子ども達は雨の合間に、泥遊びや舟づくり、スライムづくり、泡遊び、米粉粘土やシャボン玉遊びなどをしたり、トイを並べて水を流したりして、夏ならではの遊びを異年齢児の刺激も受けて、思い切り楽しんでいます。遊びながら水や泥、土の性質に気付いてほしいと思います。毎日

楽しめるのもお家の方の準備とお洗濯のおかげです。ご協力ありがとうございます。

園庭のプールにワクワクの子ども達。テープカットをして塩を撒き、安全を祈願しました。

少し温度や水温の低い日は、水位を浅くして行います。水の苦手な子も頑張ってシャワーを浴びたり、顔を水に付けたりするなどしています。水に親しみ、自分なりの課題や目標をもってプール遊びを十分に楽しんでほしいと思います。

【生活習慣】

- ① 雨に濡れたり、汗をかいたりしたときは、ポケットに入れた自分のハンカチで拭きましょう。
- ② 外へ出るときは、必ず帽子をかぶりましょう。
- ③ 冷たい物の食べ過ぎ、飲み過ぎに気を付けましょう。